

# HAND in HAND

はんど・いん・はんど

〔別れた後の父と子の行き来〕

■最近入会した会員の方々の入会アンケートの裏に「子どもと父親の行き来はさせたほうがいいのでしょうか」「みなさんは離婚をどのように子どもたちに説明していらっしゃるのでしょうか」といった質問が多く見られます。そう言えばこのところ、面接交渉権の問題については紙面で余り触れていなかったと思います。

■私たちがこの問題に関心をもち、毎号のように、みなさんの体験談や意見やらを載せていた時期がありました。そして、面接交渉についてアンケート調査を実施したのが1983年から1984年にかけてのこと。新しい会員の方々がご存じないのも無理はありませんね。この時の調査結果は「ママ、笑ってごらん（子供のための離婚プログラム）」（¥720）と「離婚の子供レポート」（¥1500）にまとめましたが、どちらももう一般書店では手に入りません。残部が少々ありますので、ハガキでお申し込み下さればお送りします。（子ども関係の本には「円テーブルの家族」（¥950）もあります）。

■この時の調査では、実家に帰った人より母子だけで生活しているほうが父と子の行き来が多いとか、行き来があると養育費支払い率が高いなど、面白い結果がでています。

■離婚については、話す言葉もきっかけもさまざまです。子どもたちの反応もまたさまざまで、じんときたり笑わせられたりしますが、父親といつでも会っていいことがわかると、別れてくらすことも納得できるようです。

離婚後の子どもの変化についても調査していますが、たとえば父と子の行き来がなくても、共にくらししている母親が離婚を後悔することなく生き生きくらししていれば、変化は少ないことが判明しました。

■最近の動向を知るため、また調査をしてもいいですね。（円より子）

海を渡る鳥は、波間を漂う流木に憩うという。離婚—それは旅の半ばの一つの出来事。新たな旅立ちをした女たちはいま手をとりあい、女であるがゆえの偏見と差別に向きあう。ハンド・イン・ハンドは生きやすい社会をめざし、支えあう女たちの流木である。

第118号 200円 禁無断転載

【発行日】1991年2月1日

【発行所】現代家族問題研究所  
東京都渋谷区千駄ヶ谷1-3-23-504  
〒151 電話03(3402)7354、4385

【発行・編集人】円より子

【編集スタッフ】有賀佐知子

【印刷】(株)日出島

118

平 3年 2 11  
国立婦人教育会館  
婦人教育情報センター

恋人は欲しいなあ。でも再婚はねえ。  
 いえいえ、やっぱり再婚したいわ。  
 ただし、イコールパートナーと  
 新しい形の結婚を築きたい。

昨年十一月のハンド一一五号表紙で、みなさんに「再婚について」の原稿を募集させていただきました。お忙しい中、大勢の方から原稿をお寄せいただき、ありがとうございます。今年三月、筑摩書房から出す「再婚時代」に載せさせていただきますが、その一部を一足早く、今月号で紹介したいと思います。

■娘は大反対

神奈川県 H・Y (三十九歳)

今現在、ボーイフレンドと恋人が。お互いに忙しいので若い時のように毎週とはいかない。月に一回であったり、隔月とか様々、ちょっと私の情熱度からいくと物足りないが、相手のあることとて仕方がないと思っている。この恋を

育てても、娘は私の再婚には大反対。するなら私を殺してから行けとまで言われてしまっは、おそれとは口に来ない。

私の理想は週末同棲。ウィークデイは自分中心で、ウィークエンドだけ、おままごとのように、主婦できたらとても幸せ。

戸籍を汚す結婚は財産をpass throughしなければならぬ私にはもめ事の種になるので不可能だ。今のところこんな未来像しか描けない。

■離婚以上のエネルギーが必要

東京都 S・K

再婚？ 双方に子どもがいなければ話は簡単かもしれませんが、もし自分の方が相手方に子どもがいるの再婚ならば、離婚した時のエ

ネルギーと同じかそれ以上必要なのではありませんか。それでも再婚したい？

子ども三人のうち下一人(女)は私が、上二人(男)は父親が引き取って離婚。父親は「子どもは俺が育てる」と言って別れたものの、すぐ再婚して女の子誕生。子どもの希望で子ども三人は私の元で仲良く生活しています。

連れ子と再婚相手との間での子ども、同じ我が子と言っても血のつながりは様々な感情を生み出すのが現実ではないでしょうか。

■ズバリ再婚したい

東京都 H・H (二十八歳)

ズバリ、再婚は「したい」。自分を映す鏡と公平な判断力を認めてくれる人が欲しいから。

もちろん、愛し、愛される事は第一のポイント。以前つき合っていた男性に、結婚(私は再婚)したら家において「家」を守る様に、と言われた。一度、社会の荒波にもまれた女が、家庭以外の事に目を向ける時間が少なくなってしまうたら…….こんなにつらい？体験をしたのに生かせる場所を失ってしまう……と悩んだ。

それより何より、ド根性がつい

てしまった私は「あなたが病気のつや二つしたって、私が養ってあげるから」と、つい本音を口にしている、なんと恐れをなした彼は逃げ出してしまった。女が子どもをかかえて生きてきたんだから今さら中途半端な人生は送れない。こういう軟弱な男がいる限り、私の再婚は夢の又夢である。

少し話はそれるが、「子ども」を個人の問題にせず、社会の中で弱者(子ども)も老人も女も男も皆、同じ人間として「育て合える」環境が欲しい。子どもや老人を邪魔者にしないで手を貸し合える社会になれば、再婚が増えても、「他人の子ども」という意識は当人も第三者も持たなくなるのではないだろうか。それには歴史が必要だ！皆さんドンドン子どもを社会に連れ出し、育児の大変さ、大人の手を必要とする心意気をアピールしましょう。でもマナーは守ってネ。

■神様からのプレゼント

神奈川県 Y・K (四十三歳)

彼と出会ったのは今から丁度三年前の十月。IBDセミナー(一三〇名ほど)というセミナーに参加していた時であった。木、金、土、日の三十八時間通して行われ

るそのセミナーは、いろいろなエクササイズを通して、今まで気づかなかった自分に気づいていくという画期的なセミナーであったが、その何十種類ものエクササイズのひとつを彼と組んでやったことがきっかけであった。そのセミナーは、終わった時名簿を作っていない、個人的な交際を二、三ヶ月は行なってはならないというルールであったので、強く印象に残りながらも、名前も住所も何をする人かも全くわからないままであった。

が、そのセミナーの上級コースのリアライゼーション(三十名ほど)を翌一月に受けるためにその会場につくと、そこには彼がまた来ているではないか。そして、そのセミナーの四日間一人はペア(その期間をサポートしあう相手)を組んだのである。そのリアライゼーションというセミナーは、自分の枠や殻をどんだんはずし、皆の前に素の自分をさらけ出し、そういう自分を心から愛し認めていくセミナーであった。

出合いの場としては最高の場であった。我々は最初の出会いか自分をもっと飾らず、素のまま

お互いに強くひかれたのだった。セミナーの終わった後、お互いにわかった事は、私は彼より十一歳年上で高校生と中学生の親、彼は未婚の超エリート研究員であった。この三年間、ゆっくりとじっくりと愛は深まり、そしてお互いを将来の伴侶としようと思ったのである。子どもは大学二年(女)と高校二年(男)となり、二人とも彼をとて尊敬し、またそのほのぼの的人格を愛している。この四月には、留学の決まった高校生の息子のため四人でお別れ温泉旅行し、

マジシャン、ビリヤード、卓球、陶芸を楽しんだ。また四人とも山登りの趣味も一致している。息子が留学から戻り、大学へ入ることが決まった時、二人は一緒にいることにした(子ども達は賛成である)。あわてず、ゆっくり、状況が整うまでガマンである。彼のご両親の反対もあるだろうが、反対されても淋しくは思うが、それはそれ、これはこれであり、ご両親の

反対に巻きこまれず冷静に穏やかに大人としてそれに対していくつもりである。

考えてみると、結婚十年、離婚して十年、この十年ひたすら自分の成長と子どもの成長のみ関心があり、心を砕いて来たつもりである。「再婚」の事を考える余裕もなかった。が、神様はきっとこの十年よく頑張ったからと素晴らしい出会いをプレゼントして下さった……。そう心から思えます。自分のことを心から愛せるようになった時、人のことも心から愛せるようになった……。離婚後の十年は素晴らしい十年であり、これからの十年、いえ何十年もIt's a Beautiful Dayを作り続けていくつもりです。

■子どもが結婚したら  
東京都 M・W(四十八歳)

離婚して一年三ヶ月、女は男の言う事を黙って聞いていれればいいという封建的な考えの人でした。人間として認めてもらえず、ただひたすら子どもの為がまんし、苦しみ、傷つき、よくここまで来れたと思います。

子どもも二十二歳と十七歳、今ホツとしています。別れるまでの

憎しみや怒り、悲しみを乗り越えて人間的にまた一歩大きくなり、豊かな人間になれたのではないかと思います。ただ子どもに対しては幸せな人生を送ってほしいという思いでいっぱいです。これからの人生、あとはふり返らず前向きに生きていきたいと思えます。

再婚については、子どもが結婚したら第二の人生を考えてもいいかなという思いです。でも、それが自分にとって本当に幸せな道であるかどうか、心はとも揺れています。ただ自分にとって大事なことは自分の力で生きてゆく事だと思えます。その上で再婚するならば、人生のパートナーとして、人間として認めてくれる人と思えます。それは、今一度悔いのない人生を歩みたいという思いからでしょうか。

■ふみ切る元気はでなかった  
西宮市 H・K(三十七歳)

再婚。いろいろな面でも難しいと思っています。七年間の結婚生活にビリオドを打って、精神的にも落ち込んでいた時、「人生こんなに悲しくて孤独なまま終えてしまつてはいけない。必ずもう一度、この失敗を生かし



てやり直してみせる。」と反動とも  
 思える位、意気込んでいました。三  
 十三歳でした。

一人娘は現在小学三年生。これ  
 までは毎年のように七夕の短冊に  
 「お父さんができますように。」と  
 書いていたのに、いざ私が「おじ  
 ちゃん結婚しようかな。転校し  
 ないといけないけれど、お母さん  
 はお家にいられるよ。」と相談する  
 と、「もうお父さんはいらぬ。お  
 じちゃんはいらぬではないけれど、  
 ここでお母さんと二人で暮らす方  
 がいい。学校をかわるのはいや。」  
 と言いつつ始末。言いつつ時期が  
 遅すぎたのかもしれないと思  
 いました。離婚も親の身勝手だっ  
 た。その上、再婚もそうだとした  
 ら子どもを歪めてしまうかもしれ  
 ないという不安が過ぎり、また、私  
 自身職業を捨て、環境をかえてま  
 でもふみ切る元氣は出ませんでした。  
 離婚の時に、あんなに勇氣と  
 精神力と体力があったはずなのに。  
 子どもとの二人暮らしが五年目に  
 入ろうとしている今、毎日平穩に  
 過ごしています。レジャーや夕食  
 の時、運動会やお正月などの行事  
 の時には、ここに夫がいたら申し  
 分ないのになあとしばしば思いま

す。でも夫のいるわずらわしさな  
 ども考えたりすると、今の私の気持  
 ちでは再婚できそうありません。  
 ■前の主人と一緒にいるとうと

愛知県 H・S

二年前、子ども(当時七歳と五  
 歳の女の子)を引き取り離婚しま  
 した。実家に帰る事も(親の経済  
 的理由)出来ず、今のままの生活  
 を崩さず、前の氏名をそのまま名  
 乗り、夫が家を出て実家に戻りま  
 した。子どもには事情を話さず、近  
 所にも隠しての離婚でした。条件  
 として子どもに会わせる、養育費  
 として月に十六万円(夫が残して  
 いった借金の返済も含む)、私に対  
 する慰謝料は無し、かわりに家財  
 道具と車(軽四)を残してくれま  
 した。

この二年間、社会に出て働き、子  
 どもも育ててきましたが、世の中  
 は厳しいです。離婚しているとい  
 うだけで意味もなく賃金カットさ  
 れたり、面接時には能力よりも理  
 由を聞かれたり、再婚の予定を聞  
 かれたり。本当に女一人で働くこ  
 ろは事は大変だなあとつくづく感  
 じました。

離婚した時は、もちろん再婚す  
 るつもりはありませんでしたし、十

年間の結婚生活でくたくたに疲れ  
 ていました。私は当時交通事故に  
 あい、本当だったとしても働ける  
 状態ではなかったのです、身も心  
 も……。子どもには単身赴任と言  
 ってありました。父親っ子だった  
 ので、会う回数が多い時は学校で  
 も家でもとても落ち着いているの  
 ですが、少し間があくと不安がっ  
 て気分がムラができ、暗くなり何  
 もやる気がしなくなり、先生には  
 心配ばかりかけていました。

離れていて見えてくる事もある  
 のでしょうか。あの時はお互いに  
 一緒にいられる状態ではありませ  
 んでした。でも思いついて前の主  
 人と一緒になろうと思います。い  
 ろいろあったけど、もう一度だけ  
 努力して、一緒に生きていこうと  
 思います。私の事を一番理解して  
 くれるのは主人しかいないと、離  
 れていて感じました。お互いが子  
 どものためじゃなく、必要として  
 いるからです。二年前は許せない、  
 忘れられない。何度も何度も泣き  
 ました。

でも、前を向いていかないと人  
 間は生きていけません。足ぶ  
 みでもダメなんですね。とにかく  
 進んでいこうと……。今、私は前

の交通事故のリハビリと大学の聴  
 講生(食文化勉強中)と、後は頼  
 まれて原稿を書いて生活していま  
 す。

親子四人で暮らす日も近いと思  
 います。過去をふり返らず、前を  
 向かって生きてみます。もう一度  
 勇気を出して飛びこんでいきます。  
 いろいろもめたには違いありま  
 せんが、私は恵まれている方だ  
 と思います。励ましてくれた友人や  
 見守ってくれた方々がいたから……  
 ……でも何より二年間向かいあっ  
 て生きていこうと努力して立ち直  
 ってくれた主人のおかげです。一  
 度も食べる事に困った事はありま  
 せんでした。二年前ハンド・イン・  
 ハンドに入会してよかったです。  
 確かに私はあの時泣いていたから  
 ……。救われた気持ちです。



■好きになる前に離れた方が

大阪府 Y・H (三十四歳)

私は三十四歳。十歳の男の子が  
 います。今年の六月離婚しました。  
 直接の原因は、主人の女性問題と

それにまつわる金銭問題です。結婚して十年目でした。主人に女性がいるのがわかってから離婚するまで時間が短かったので、自分ではきっぱりしていたつもりでも、主人が家を出て行き十年一緒にいた人がいなくなったら、想像していませんでした。好きだとかいう感情とかでなく、十年一緒にいた人の生活にしみついていて影みたくないものがいつまでもとれません。なぜこうなったのか。私はうまくいっていると思っていたのに、いつからあの人は違う方向へむいてしまったのか。十年いても、仕事も家族も捨てられるのか。別れてからいろいろな事が見えてきたように思います。

話がそれましたが、再婚について。家族がバラバラになって初めて家族って何なのか考えてしまいました。失って、初めて大切なもの、かけがえのないものだったんだなあと思います。

もう一度、新しく家族を持って、誰かと暮らしたい。私もまだ若いんだから、という思いもあるし。もうあんな思いはたくさん。十年いても、男の人の考えていることが

わからなかったんだから。別の人と暮らしても、同じ事のくり返しのようない気がして。男にふりまわされるよりも、一人で子どもの成長を生き甲斐にして生きていった方がずっと楽な気がします。子どもが大人になって離れていった時ちょっと淋しい気がするけど、今は男の人はわからない。私は男の人と暮らすには失格者なような。自分に自信がなくて。本当に男はこりこりという感じです。

今、いろいろ話を聞いてくれる相談相手みたいな男の人がいます。離婚後の淋しい時、正直その人に話を聞いてもらって助けられました。何かあるとその人に話をしたいなあと思ってしまう。その人の事好きなのかなあと思うけど、これ以上深入りしたら後で傷つきそう、あまり頼らずに離れて行くこうとしている自分に気がつきません。その人には何でも隠さずに話せるのです。主人とは話ができなかった。本当の自分を出して話ができます。これが好きという感情でしょうか。自分でわからないんです。淋しいからその人に気持ち悪くのか、利用しているように悪い気がしません。精神的にもっと

自立したい。その人は七つも年下で未婚。私は離婚した子持ちの女。結婚できるわけないし、私の子をはさんで新しい家族としてやって行くには前の結婚よりもずっと難しく問題があって、それを乗り越えて行くだけの強さがないような。先が見えてしまうんです。それからその男の人をもっと好きになる前に離れた方がいいと思うんです。逃げていますからね。まだ半年です、離婚してから。どうして離婚になったか、私のどこが悪かったのか、答えが出ていない今、こんな気持ちで誰かと暮らしてもきつとなくはくはくはくはありません。もう一度同じ思いをしたくないんです。その男の人に何かはつきり言われたわけでもないけど、このまま行ったら何か起こりそうで恐いんです。

私も女だから、母として生きて行くだけの人生を思うと淋しいんです。女として誰かに愛されたいし、愛したいんです。こんな気持ちを持つのはおかしいでしょうか。もっと強い人間にならないと、子どもを持って女一人生きていけないように、自分がなさないように。

離婚までのプロセスを書いた本はよくあるけど、離婚後の女性の生き方、精神的にどうやって強くなれるのか、気持ちのふっきり方、新しい出会いがあった時の決断、うまく書けないけど、一人で生きて行くのはどうしたらいいのか。本音が書かれた本があったらいいなと思っていたので、再婚をテーマにした本、楽しみにしています。

書き忘れましたが、仕事は公立の福祉施設の職員です。勤務して六年です。生活に心配ないからこんなうじうじした事考えるんですね。仕事があった事、感謝しています。専業主婦だったら離婚は決心しなかったでしょう。幸福になりたかったら離婚しませんでした。私と同じ立場の女性が幸福になれるように。明るく生きていけるように。祈っています。





第六十五回

神奈川県 Yさん  
家族構成

私 三十九歳  
長女 十一歳 (小五)

父 八十歳  
母 七十一歳

住居  
親の持ち家

離婚して三年半。がむしゃらに仕事をし、まさに大車輪で疾走してきました。教育費、老後の備えなどを考えると、定年まであと二十年は働かなければなりません。その時間の長さを思うと気が遠くなります。果たしてそこまで元気で働けるのか、全く自信がありません。運動といえば、週に一度のエアロビクスと、毎日駅まで往復一時間の徒歩だけ。会社に着けば、海外からの大量のFAXとひっきり

家計簿内訳 (1990年9月分)

|                    |           |
|--------------------|-----------|
| [収入]               |           |
| 給与 (手取り、含む交通費)     | 223,079 円 |
| 養育費                | 20,000 円  |
| 計                  | 243,079 円 |
| [支出]               |           |
| 食費負担金              | 52,000 円  |
| 光熱費負担金             | 3,000 円   |
| 住宅ローン (山荘)         | 26,500 円  |
| 自社株持株会積立金          | 17,000 円  |
| 生命保険 (子ども、疾病、個人年金) | 40,800 円  |
| 山荘行き経費             | 20,000 円  |
| 交際費                | 15,000 円  |
| 被服費                | 15,000 円  |
| 毎月セミナー会費           | 5,500 円   |
| 図書費                | 5,000 円   |
| 娯楽費                | 3,000 円   |
| 雑費                 | 2,000 円   |
| 長女経費 (塾、文房具、被服など)  | 25,000 円  |
| 長女小遣い              | 1,000 円   |
| 実母小遣い              | 10,000 円  |
| 計                  | 240,800 円 |
| 次月繰り越し             | 2,279 円   |

なしの国際電話に、おいまくられてあおられっぱなしの毎日。本来のんびりやの私にはとてもストレスがたまりまます。

経理の道、一筋に極めたかったのに、組織とは非情です。英語の能力とその貯金は使い果たしたようで、今アップアップ。もうひと踏ん張りしなければなりません。楽しみに勉強するのはなんの苦痛もないのですが、「せにゃならぬ」というのはちょっと辛いものです。

実家で両親と同居しているため、

書などワープロで打っていると、娘がいつのまにか背後霊のようにいます。以前はそれがともうとおしくて、遠ざけよう、自分の時間を確保したいという思いがとも強かったのです。私の発する気が、彼女を寄せ付けないようにしていたようです。

しかし最近、娘をととも自然に受け入れることができるようになりました。現に今も、彼女は私の部屋で、絵の具で絵らしきものを描いています。

毎週月曜日には、クッキーや焼鳥を食べながら、娘ととりとめもない話をします。両親ぬきで、私達だけで団らんの時間を持つことは皆無だったため、娘はとも喜んでいきます。

月に二回くらいは、自分の山荘に命の洗濯にでかけます。都心ではとても家など持てないけれど、自分の自由になる空間があるという実感は、うれしくて言葉になりません。ローンも、あと四、五年で返済できる予定です。

辛いことばかりだったから、少しはここらで人生楽しもうと思っ

# 小林カツ代の フイック フック



— キャロットツナライス —

これはね、オレンジ色のきれいなごはん。人参嫌いさんでもこれを食べなかった子なんて未だかつてみたことなし。色もさることながら、作り方もらくらく。ごはんの炊き方、人参のすりおろし方、缶切りの使い方、この三つさえできれば小さいお子さんも作ることができます。保温つきのおかまを持っているときは、朝炊いていってもいいです。炊き込みごはんの大切なポイントには調味料を入れて、浸水させておかないこと。うっかり全部具や調味料を入れて、出かけて帰ってきたらスイッチを入れたりしてもお米がふくらんでくれなくておいしくないので注意してください。

〈作り方〉

①お米は洗って、いつも白いごはんを炊くくらいに水加減をする。

②さてスイッチを入れましょ、という寸前に①のおかまに人参をす

りおろし入れる。

③ツナ缶、マッシュルームは水気をきり（缶汁は捨てる）、①に加える。塩、胡椒も加え混ぜ、表面を平らにしてスイッチを入れる。

④炊き上がったら充分蒸らし、全体を混ぜる。

\*最初蓋をあけたとき、人参が上に浮いているけれど、混ぜたらきれいなオレンジ色になりますヨ。

☆人参の皮はタワシできれいにゴシゴシ洗って皮ごとすりおろします。あればパセリのみじん切りなどちらしてもキレイ。

あと、卵を落とした野菜スープなどあれば献立のバランスもよし。

|            |          |
|------------|----------|
| キャロットツナライス | (3~4人分)  |
| 米          | 2カップ     |
| 人参         | 1/2本     |
| ツナ缶        | 小1缶      |
| マッシュルーム缶   | 1缶       |
| (スライス)     |          |
| 塩          | 小さじ1     |
|            | (必ずすりきり) |
| 胡椒         | 少々       |

## Q

私には小学三年生と六年生の子がいます。夫婦仲はもう随分前から冷えきっていて、三年前から夫が家を出て一人でアパート暮らしです。子どもたちは時々父親と会っていますが、私は干渉しないようにしています。子どもには良い父親ですし、別居後ずっと生活費も給料の七〇%を送ってくれます。私は、夫と会うことによるストレスもなくなり、経済的には同居しているときよりもむしろ楽になりましたので、ずっとこのままでもいいのですが、先日夫からもう元に戻るは無理だから離婚しようと言われました。就職・結婚に差し支えたら困りますので、離婚に応じないでこのまま下の子が結婚するまで別居を続けるのは無理でしょうか。

## A

夫婦間の紛争が子どもにも悪い影響を与えることは指摘のとおりですが、日常的に葛藤がある家庭で育つより、たとえ片方の親と一緒に暮らせなくても離婚してトラブルに接しないで済む状態で育つ方がいいと言われます。離婚して母親が精神的に落ち着いてくれる方が子どもたちの精神的負担は軽いのではないでしょ

## 弁護士 110番

うか。離婚もしない、同居もしないという状況はそうそう永くは続けれないと思うのです。

仮に夫が有責配偶者だったとしてもいまのような不自然な状況が二人にとって幸せなのでしょうか。離婚しなければ夫は再婚できないし、未成熟の子どもがいることから訴訟しても夫が勝つ見込みも薄いわけで、復讐にはなるかもしれませんが。

でも貴方の再出発にとってそれがベストかどうか私は疑問に思います。ましてや、別居の原因に夫に責められるべき事情がなければ、別居期間中誠実に対処している夫の離婚請求に裁判所が理解を示さないとは思えないのです。

やり直すことが出来ないほど心が離れたら、すっきり離婚して再出発する方が双方にも、そして子どもにもいいことだと私は思います。貴方は「子どものために」離婚したくないと言われるけれど、「自分のために」ということに抵抗があつて自分の気持ちをごまかしていませんか。もし夫に愛情があるのなら素直に自分の気持ちを伝え、元に戻す努力をすべきです。

弁護士 竹川幸子  
06-1365-11680

ハンド・イン・ハンドは、みなさんがつくる雑誌です。

みなさんの日常考えていることや、生活の匂いが伝わって  
くるような、そんなハンド・イン・ハンドでありたいと  
思います。お便りをどんどんお寄せください。

## ■大阪の会から

続きで、現在は

が中心になって活動をしています  
といたいところですが、連絡係  
を引き受けていますというのが実  
情です。

さんからの引き

私自身は昭和五十八年から約七  
年の関わりですが、時代の移り変  
わりを殊更に感じる時と、離婚と  
いう一つの事実が、まだまだ社会  
的にはマイナーでプライベートな  
事柄なのだと感じる時とあります。  
だからこそと言えるかも知れませ  
んが、専門家でもない私  
たちがノウハウを積み重ねること  
によって、後に続く人達が少しで  
も良い解決をできれば、またそれ  
によってセーブできたエネルギー  
を別の活動に充てて頂ければと思  
っています。

基本的には、月一回の講座と二  
カ月に一回の例会が主な活動です。  
講座は、平日と土曜日と交互に日

程を組んで、竹川幸子、松尾道子  
両弁護士に講師をお願いしていま  
すので、主として法律問題の講座  
となっています。最近では、マスメ  
ディアの発達で、一般的に知識は  
そこそこ発達していますことから、  
かなり専門的で具体的な質問も多  
くなっていますが、一方では、カ  
ウンセラーの助けを必要とする人  
もありませんので、法律以外の講座  
の必要性を感じています。

例会は奇数月の第二土曜日の午  
後一時半から、竹川法律事務所と  
決めていきますので、毎回決まった  
参加者ではなく、その都度それぞ  
れに集まって来られ、多い時には  
十四、五人になりますが、少ない  
時には四、五人ということもあり  
ます。離婚後のアフターケアを一  
緒に考えていきましようというの  
が主旨です。成長過程に合わせた  
子どもへの対応等で知恵を出し合  
っています。最近では先輩のケー  
スに学ぼうと離婚へのステップに  
ある人達の参加も多くなっていま

す。これからは将来のこと、あら  
ゆる面での老後のこと等を主要  
テーマにと考えていますが、実際  
問題としては、現実の生活で精一  
杯という人が大多数ですので、当  
分は目先のことに終始しそうです。  
とにかく、無理をしないで出来る  
ことを出来る範囲でやりましょ  
うが、大阪のモットーです。従って  
遊ぶこと大好き。

春（毎年五月四日）はピクニック  
に出掛けますし、夏（夏休み中）  
は一泊か二泊で、京阪神近辺の安  
い宿で合宿と称して親子で遊びま  
す。子どもたちも心を許せる友人  
を得て、その後も交際が続きます  
し、大人たちも子どもを寝かせて  
（遅くまで起きていることが多い）、  
心おきなくお喋りに花を咲かせま  
す（一九八八年は淡路島、八九年は  
京都、九十年は播州赤穂でした）。普  
段の活動には参加出来ない人も、半  
年前から予定に入れてこの合宿に  
参加して下さる方も沢山あります。  
全般にあまり建設的な活動はあ  
りませんが、仲間作りの一助にな  
ればと思ひ、細々と続けています。  
五十回記念シンポジウムには、近  
隣の府県にお住まいの方、是非ご  
参加下さい。

## ■仙台の会のホットニュース

仙台からのホット（少し冷めち  
ゃったかしら？）ニュースをお届  
けしたいと思います。

まず、昨年六月から仙台で「離  
婚ホットライン」なるものが開設  
されました。弁護士佐川房子会  
長のもと、若手女性弁護士、主婦、  
OL、など十数名が集まってでき  
たボランティアグループです。

私も興味があって、年末の集まり  
があったときに参加させて頂きま  
した。そのときの感想はあとで述べ  
させて頂くとして、そのときの無料  
相談に実際行ってきた、ハンドの会  
のメンバー（四十代女性）の感想を  
先に書かせて頂きたいと思ひます。  
はじめに相談を聞いてくれた方  
は、とても若く、話しているうちに  
私は何故こんなに若い人にこうい  
う話をしなくちゃならないんだろ  
うと屈辱感を感じたそうです。次に  
弁護士の方とお話したそうですが、  
「あなたの場合二十万持ってきたら  
別れさせてあげます」と言われ、び  
っくりして帰ってきたそうです。

また、会の内容をくわしく理解  
している訳ではありませんので、コ  
メントは差し控えたのですが、メ

ンバーの中に二十代のまだ結婚の経験もない人が相談にのっているのは事実です。私は、離婚経験者として、悩んでいる人の少しでも役に立てればと考えています。ハンドの会と離婚ホットラインも手をつないでできることはないかしら、という気持ちからむこうの会にも参加してみました。

私自身もし相談するならば、せめて結婚経験者であってほしいなあというのが正直な気持ちです。ハンドの会に入っていたけどお陰様で自立しつつあります、なんていう人が相談にのってくれるんだったらとってもいいのにと思っている今日この頃です。

次は楽しい話題です。十二月十六日の日曜日、ハンドの会のメンバー四人とユー企画のスタッフ四人、それに子どもを合わせた総勢十三人で合同の忘年会兼クリスマスパーティーを開きました。

女性九人に対して男性四人。平均年齢三九才の女性に対して平均年齢八才の男性ということで、数は少なくても充分若さでカバーしてくれました。

普段あまり食べないので心配と言っているお母さんを尻目に、食

べ過ぎちゃってあとでお腹がいたくなったりや、飲み足りずに家で飲み直したらしい人、掛け持ちで次の忘年会に行った人など、いろいろいりましたが、思いがけないプレゼントに腫を輝かせていたのは子どもばかりではありませんでした。仙台のハンドの会のメンバーは、もう悩んでいるところからは脱皮して、それぞれ自分の生き方を見つけて始めている人達です。ハンドの会報ももう必要ないわという彼女達と、これからも横のつながりを持っていたいなあと思うので、これからはハンドOB会とでも名称を改めて、交流会なり勉強会なりしていきたいなあと思っています。それでは皆様、本年もよろしく。

●ハンド求人案内●

名古屋、広島、福岡市内の方でアメリカの農産物のストアチエック(スーパー、デパート等)をして下さる方。フルタイムの仕事をしていてもアルバイト的にできません。副収入にどうぞ。

詳細は電話で。(遠距離なので折返しこちらから連絡します。)

(少し遅くなりましたが、皆さんの年の賀状を)

●離婚して一年半。やっと自分の人生を歩んでいるという実感が出てきました。まだまだ自立にはほど遠い私ですが、ハンドの会と共に今年も成長していきたいと思っています。(愛知県 R・K)

●一年半もかかってしまいました。が、やっと気持ちがふつきれ、調停してもらった決心ができました。今年も調停と就職とをがんばろうと思っています。ハンドは私の心の支えです。これからもますます充実していった下さい。(東京都 M・O)

●いつも会報をお送り頂きありがとうございます。もう一年にしたいですね。年末の御用納めの日に駆け込みでやると離婚いたしました。娘も今年も小学校入学の春です。前途洋々の気持ちでおります。一一七号の円さんのピルの夢、私、不動産会社に勤めていますのでお役に立てればいいのですが……。それはさておき今年の会には積極的に参加していきたいと思っています。(東京都 K・H)

■事務局便り■

☆友人が、パートナーの転勤でイギリスへ。彼女の勤めていた会社は優秀な社員を失って大打撃。親友と離れ離れになって私はさみしいばかり。(有賀)

☆北風ヒューヒュー、私は首がさみしい。首が短くてマフラーにスカーフ、ハイネックのセーター、どうもおかしい。首が短くても似合うスカーフの結び方とかないかしら。(石橋)

☆「再婚したので」「もう立ち直りました」と退会していく方が多い。よかったなと思う反面、状況が好転してもいつまでも読み続けてほしいな、と思います。(星野)

スタッフ募集

☆十数年の活動で得た資料やデータが未整理のまま押入れで眠っています。統計資料作成、コンピュータ、ワープロに強い方ご協力くださいませんか。在宅勤務が事務所勤務、条件は話しあい。表記にご連絡を。(円)

☆金住典子先生の婦人協同法律事務所でも事務員を募集中。

☎〇三―三九八五―三三〇八。



第一三三回ニコニコ離婚講座

二月二日(土) 一時半～五時。飯田橋セントラルプラザ6Fで(JR飯田橋駅下車隣り)。円より子による「中高年の離婚は有利か」。金住典子弁護士による「離婚の法律」。参加費は千五百円。電話で予約を。一月の講座が二月二日に変更。  
☎〇三(三四〇二)七三五四

会合のお知らせ

☆東京の会合

二月二日(土)、午後六時半～。円より子の表記事務所でハンドの発送とおしゃべり。協力して下さい。  
☆大阪ニコニコ離婚講座五十回記念シンポジウムを開きます。

二月十日(日)、午後一時半～五時。大阪府立婦人会館で。シンポジウムのテーマは「これからの家族と離婚」(講師は松尾道子・竹川幸子・円より子) 分科会では皆さんと話し合いを。終了後は食事会の予定。会員の方は十二時半集合で受付や準備も是非手伝って下さい。みんなで五十回を盛り上げましょう。(参加費は千円)  
☎〇六(三六五)一六八〇  
竹川法律事務所

し合いを。終了後は食事会の予定。会員の方は十二時半集合で受付や準備も是非手伝って下さい。みんなで五十回を盛り上げましょう。(参加費は千円)  
☎〇六(三六五)一六八〇  
竹川法律事務所

離婚制度研究会のお知らせ

二月十九日(火)、午後六時半～。

千駄ヶ谷社会教育館2Fで。昨年末のアンケートをもとに討論をします。お早めにご投函を。

〔春合宿のお知らせ〕

三月三〇日(土)～四月一日(月)、埼玉県嵐山の国立婦人教育会館で。三十一日はシンポジウムを開きます。テーマは「離婚家庭の母子関係」。講師は円より子、内藤和美、三沢直子、村井美紀。日帰り参加や一泊も可。申し込みは名前、住所、電話、子どもの人数・年齢、参加日数(泊数)を書いて、千円の予約金と。

●ハンド 求人案内●

「ニッセイ」(NISSAY)にあなたの自立をお手伝いさせていただけませんか? 勇気をもって飛び込んでみましょう!!  
ぜひ一度新宿NSビルでの会社説明会に参加してみてください。詳細は御一報いただければ資料をご送付させていただきます。  
東京都新宿区西新宿二一四一  
新宿NSビル6F  
日本生命新宿NSビル支部  
担当 守屋 迄

☎〇三(三四〇二)七三五四  
お待ちしております。

☆離婚一〇番

〇三(三四〇二)七三五四  
〇三(三四〇二)四三八五  
電話相談は第一、第三土曜日が午後一時～四時。第二、第四、第五土曜日が午後六時～九時。

購読料について

現在つぎの三通りの方法をとらせていただいています。

- ① 一年間三〇〇〇円(送料共)
- ② 二年間まとめて前払いしてくださる方には、二年分、六〇〇〇円のところを五〇〇〇円に。
- ③ 出世払いもしくは免除

どうしても苦しい方は、いつでも遠慮なく申し出て下さい。それぞれ出費が多く大変ですが、期限切れの通知の入った方、またはこの折りにという方、いずれもご都合のよい方法でどうぞ。

(振込先) 各地の郵便局にて振込用紙は無料でもらえます。  
東京一四一(二〇五四)一  
ハンド・イン・ハンドの会